

令和3年度北海道科学技術賞受賞者功績概要

氏名	秋田 弘俊（64歳） ※ 年齢は令和3年4月1日現在		
所属・職名	北海道大学病院 教授	現住所	札幌市北区
<p><功績名> 「コンパニオン診断によるがん個別化治療の開発とがんゲノム医療の構築」</p> <p><功績の内容> 氏は、1980年代から肺癌における遺伝子異常に関する研究に精力的に取り組み、2000年代以降、肺癌をはじめとする難治性がんにおいて、がん遺伝子変異をコンパニオン診断とする個別化薬物治療を研究開発し、産学官連携により確立するとともに、がん薬物療法の有効性を著しく向上させた。効果的な治療薬がなかった唾液腺癌において、医師主導治験により国内初となるアカデミア主導の分子標的治療薬とコンパニオン診断薬の同時開発・同時薬事承認を果たした。 これらの実績を生かして、わが国のがんゲノム医療の構築に貢献するとともに、北海道大学病院の「がんゲノム医療中核拠点病院」認定取得（2018年）において主導的な役割を果たし、北海道大学病院と道内「がんゲノム医療連携病院」を情報通信網で結ぶ「がんゲノム医療ネットワーク」を構築して、オール北海道のがんゲノム医療体制を構築・推進した。 併せて、がんゲノム医療やがんゲノム医療に基づく新薬開発に関わる高度専門医療人材の育成に貢献した。</p> <p><経歴> （略歴） 昭和56年 3月 北海道大学医学部卒業 昭和62年 3月 北海道大学大学院医学研究科修了（医学博士） 昭和62年10月 米国国立癌研究所腫瘍内科学部門留学（Fogarty Visiting Fellow） 平成2年 4月 北海道大学医学部附属病院 助手 平成9年10月 北海道大学医学部附属病院 講師 平成13年 8月 北海道大学大学院医学研究科 教授 平成28年 4月 北海道大学病院 副院長 平成31年 4月 北海道大学病院長・北海道大学副学長 ～現在～ （受賞歴） 平成7年10月 日本肺癌学会 篠井・河合賞受賞 平成27年10月 北海道知事賞（肺癌の遺伝子異常に基づく個別化治療開発に関する研究の功績） 平成27年10月 北海道医師会賞（肺癌の遺伝子異常に基づく個別化治療開発に関する研究の功績）</p>			